

一般会計

町税の収入増の理由は

**問** 町税の収入未済額が多いのに、収入額が昨年より増えている理由は。  
**答** 一部企業が好調で法人税が増えている。また、固定資産税の増、税



津波被害を最小限に食い止める門扉 (平成17年度の防災訓練から)

率改正によるたばこの税率が伸びたため。  
**問** 高額滞納者の対策は。  
**答** 納税相談を行い、回収できるものは少しでも回収する。  
**問** 固定資産税の滞納が多い職種は。  
**答** 元飲食業、水産加工業、サービス業、漁業に滞納が多い。  
**問** 支所には二人の職員が配置されている。一人を臨時職員にするなど改善策

船越・豊間根支所の改善策

が必要ではないか。  
**答** 今年度から支所長が公民館長も兼ねている。今後の体制は、現在検討中である。  
**問** 水門閉鎖の時間短縮を  
**答** 防災訓練の際、水門の閉鎖に十八分かかっている。もっと早く閉める方法があるのではないかと。  
**問** 水門の閉鎖時間は、宮城県沖地震で想定される津波到達時間の範囲内である。周辺住民との協力体制の必要性も考えられている。

自主防災組織の結成と組織率は

**問** 自主防災組織の組織率は。津波が襲来する地域では、組織を結成する必要があるのではないかと。  
**答** 北浜、飯岡、船越、大沢、袴田、川向、愛宕地区で組織され、全体での組織率は二二・五割である。一〇〇割を目指し努力する。  
**問** 「海を守る会」で、岸壁から用を足さないなど、海を使っている人の意識を

結核検診の通知が来なかった理由は

**問** 六十五歳未満の人に結核検診の通知がされなかった。その理由は。  
**答** 法律改正により、今年から六十五歳未満は個人で受診することになったためである。  
**問** 子育て支援対策として、委員会を立ち上げることが必要ではないか。

保育園民営化のメリットは何か

**問** 豊間根保育園の職員数は。民営化された場合のメリット、デメリットは。  
**答** 職員数は、正職員が五人である。民営化のメリットは、一般財源化された運営費が国県負担金としてもらえる。延長保育に柔軟に対応できることなど。デメリットは保育士が替わる時の園児のとまどいであるが徐々に慣れるよう配慮する。

田の浜観光車道の今後の方策は

結果的に豊間根地区に公衆トイレがないのは、指摘のとおりであり検討したい。  
**問** 田の浜の観光車道は利用されずに、借地料を支払っている。今後の方策は。  
**答** 地権者は十六人。今年度は借地でお願している。今後は、買収を進めたい。応じない人には返還する旨を話している。  
**問** 漁業振興のため、資

豊間根地区に公衆トイレを設置せよ

万三千円▽鮭まつり：百七万九千円▽てんこ盛りフェスタ：七百四十四万四千円。  
 観光客数は、久々に五十万人を超えた。ある程度の効果はあったと考える。  
**問** 豊間根地区には公衆トイレがない、設置することはできないか。  
**答** 現在設置されているトイレは漁港関連の補助で作ってきた経緯がある。

各種イベントの事業費と効果は

**問** イベントの総事業費と周年の観光客数は。各種イベントは町の活性化に効果があつたか。  
**答** 総事業費は▽アサリまつり：四百八十



山田の秋祭りに定着した「お祭り広場」多くの家族連れや観光客で賑わいます

「鯨と海の科学館」の赤字解消の改善策は

**問** 「鯨と海の科学館」は千五百万円の赤字であるが、改善策は。  
**答** 清掃業務の見直しや受付業務の臨時雇用などで経費を削減した。また、入館者を増やすため、観光バスのコースに入れてもらうなど取り組んでいる。  
**問** 本町の教育課題は学力向上と健全育成。生徒の学力は向上しているか。  
**答** 標準学力検査の結果を見ると、着実に向上している。

「鯨と海の科学館」入館者数の状況 (単位：人)

年度	一般	高校・学生	小中学生	合計
平成12年度	13,782	460	5,646	19,888
平成13年度	15,904	395	6,397	22,696
平成14年度	13,132	325	5,250	18,707
平成15年度	13,135	355	5,071	18,561
平成16年度	9,396	280	3,776	13,452

平成16年度町税実績に関する調べ (単位：千円、%)

税目	区分	調定済額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率
町民税		463,324	395,142	1,973	66,209	85.3
固定資産税		739,395	565,988	3,108	170,299	76.5
軽自動車税		31,158	28,898	51	2,209	92.7
町たばこ税		107,477	107,477	0	0	100.0
特別土地保有税		97	95	0	2	97.9